

RPPC メールマガジン 第 722 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 4 月 18 日発行）

■先週・今週の報道発表

「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン」の改訂

【国土交通省 平成 30 年 4 月 18 日】

■RPPC 事務局からのお知らせ

1. ～平成 30 年度 総会の開催日程が決定～【再掲】

※詳細につきましては決まり次第ご案内申し上げます。

日時：平成 30 年 6 月 5 日（火曜）

場所：ベイサイドホテル アジュール竹芝

<http://www.hotel-azur.com/>

2. 広報部会のお知らせ

日時：4 月 26 日（火）13 時 15 分～

場所：みなと総研 3 階会議室

3. 調査研究部会全体会議のお知らせ

日時：4 月 27 日（金）14 時～

場所：発明会館 7 階 大会議室

4. NPO 法人山形県リサイクルポート情報センターのメルマガを添付しました。

酒田港、能代港、姫川港、境港の最新情報が掲載されています。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 「能代港ビジョン」の中間まとめ。リサイクル物流にも対応強化
2. 川崎港東扇島掘込部造成事業、今年度から開始へ
3. 大阪港水深 16m 航路附帯施設の整備等を促進へ

=====

◆先週・今週の報道発表

「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン」の改訂

今般、リサイクル材の利活用に関する技術的知見の蓄積により
各種ガイドライン類の整備が進んだことから、最新の技術情報を反映し、
それらのリサイクル材の適切な利活用の促進を図るため、
「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン」を改訂しました。

【国土交通省 平成 30 年 4 月 18 日】

詳細については下記 URL をご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/port05_hh_000160.html

=====

◆リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 「能代港ビジョン」の中間まとめ。リサイクル物流にも対応強化

秋田県は能代港の中長期ビジョンとなる「能代港ビジョン」の中間
とりまとめを行った。土砂処分場の新規整備や、洋上風力発電の建設
及びメンテナンス基地、リサイクル物流に係る物流機能施策の強化
などを盛り込んでいる。

このうちリサイクル物流に関しては、これまで主流だった中国・
韓国向けの需要が減少する一方、東南アジア地域への需要拡大の
動きが出ており、広域輸送への対応を検討する。そのためには船舶の
大型化等更なる効率化が求められることから、港湾における大型船対応、
ストックヤードの拡大を図ると共に、広域背後圏からの集荷や他港との
広域輸送連携等ソフト面での効率化にも取り組むべき、としている。

.....

2. 川崎港東扇島掘込部造成事業、今年度から開始へ

川崎市は川崎港東扇島掘込部造成事業で、今年度から護岸工事を開始する。
最初の工事として海上地盤改良工事 2 件を開札したほか、今後は取付部の
護岸工事の手続きにも入る。

東扇島掘込部造成事業は前面に延長 338m の護岸を設置して締め切りを行い、
面積約 13ha を埋め立てる。埋立土量は約 140 万立方 m で、JR 東海のりニア
中央新幹線工事の発生土砂を受け入れる。JR 東海が梶ヶ谷非常口から
鉄道貨物線を活用して川崎市臨海部の積み出し基地まで土砂を運搬、
積み出し基地から海上輸送により掘込部の受入地に搬入する。

市とJR東海が3月20日に締結した基本協定書によると、工事に必要な費用は約200億円で、全額をJR東海が負担。費用の内訳は護岸築造費127億円、埋立管理費71億円等。

.....
3. 大阪港水深16m航路附帯施設の整備等を促進へ

近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所は平成30年度事業として、昨年度とほぼ同様の事業費約75億円で施設整備を進める。阪神港国際コンテナターミル機能向上の一環として、大阪港北港南地区の水深16m耐震岸壁C12延伸部事業に6.8億円（前年度2.4億円）を投じ、岸壁背後の埋立を進める。

また同岸壁に関連する水深16m航路附帯施設整備に約60億円（65億円）を配分しており、外周護岸整備を引き続き促進する。

30年度事業のうち水深16m航路附帯施設整備では、ケーソン構造の南護岸背後への裏埋等工事の他、緩傾斜構造の北護岸、東護岸をほぼ水切りのレベルまで立ち上げていく。このほか同附帯施設は外周を完全に締め切る構造にしていることから、内部に設ける余水吐施設の鋼管打設等の築造工事を予定している。附帯施設は31年度には完成させて、年度後半には浚渫土の受け入れを開始したい意向。

【港湾空港タイムス 18年04月16日号から編集】



発行者：RPPC 広報部会

部会長代行：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

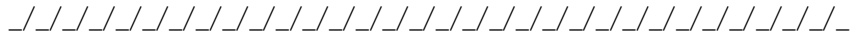
安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp



- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。
開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。